

第56期

 **Kyoritsu**

BUSINESS REPORT

平成25年7月1日 ▶ 平成26年6月30日

 **協立電機**

証券コード：6874



ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは創業以来50余年、計測・制御・情報・電機・機械・分析・検査分野を中心にITとファクトリーオートメーション（FA）の融合領域であるインテリジェントFA技術を基盤として社業を推進してまいりました。

最新技術と豊富な経験をもとにあらゆる業種の製造業のお客様にとって頼り甲斐のあるパートナーであることを目指して国内はもとより北米、中国、インド、タイ、ベトナムをはじめとする9ヵ国16拠点に生産工場とサポート拠点を設け、実践的なベストソリューションを提供しております。

企業にとって継続的成長・存続は最も重要な課題であるとの思いから、これをサポートして下さるあらゆるステークホルダーの方々を尊重し、共に歩んでいきたいと思っております。

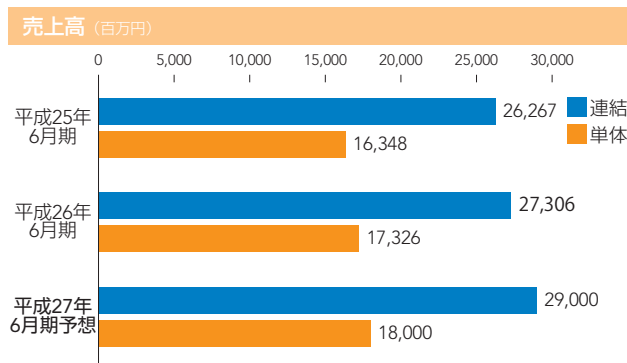
株主の皆様におかれましても、今後共、何卒倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **西 雅寛**

Q 当期の連結業績については？

A 当期の国内経済は、消費税引き上げなどの特殊な動きがありましたが、総じて大胆な金融緩和と積極的な財政支出を柱とした「アベノミクス」の浸透により緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら海外経済、とりわけアジア経済の弱含み、海外への製造業の生産移管により輸出は思うように回復しませんでした。

当社グループとしましては、この10余年にて構築した中国、東南アジアを中心とした海外ネットワークをフルに活かし、製造業の海外への生産移管により発生する新



CONTENTS

トップインタビュー	1
トピックス	4
製品情報	5

財務諸表の概要（連結）	7
株式の状況	8
会社の概況	9
グローバルネットワーク	10

たな設備投資需要を確実に取り込み、さらに半導体基板検査装置や環境関連、省エネ関連の製品も好調に推移したため、売上高及び営業利益は増収・増益でした。しかし、前連結会計年度に計上した為替差益が大幅な減少となったため、最終損益は前期比減益となりました。

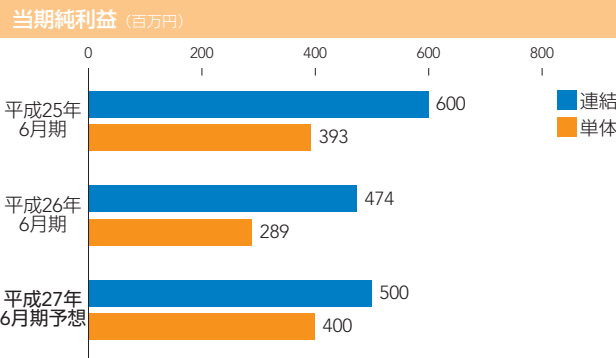
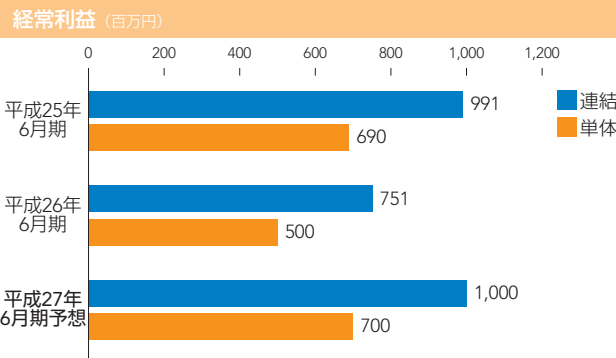
これらの結果、当連結会計年度の売上高は273億6百万円（前期比4.0%増）となり、損益面としましては営業利益が6億66百万円（同3.9%増）、経常利益が7億51百万円（同24.2%減）、当期純利益が4億74百万円（同21.0%減）となりました。

Q 中期的な経営計画については？

A 新興国を中心とした海外マーケットは高い潜在成長力を有しており、当社グループの重要顧客である国内製造業の海外への生産移管は今まで以上に幅広く且つ奥深く推し進められていくことは間違いないと考えております。このような状況下におきまして、当社グループの海外での事業強化は将来の成長を左右する最重要テーマであります。既存のASEAN諸国、中国及びインドにおけるグループ各社でのビジネス拡大を目指すため、これら各国の顧客集積の実態に合わせた人員派遣を行い組織としての総合力を一層充実させた形で進出先諸国での事業領域の拡大と既存領域の深掘りを推し進めていきます。

また、従来海外ビジネスの中心であった半導体基板検査装置ビジネスのほかに紙パルプビジネスや工作機械ビジネス、エンジニアリングを伴ったシステムビジネス、さらに計測装置や試験機等のビジネスの海外展開も一段と推し進めていきます。

一方、今後大きなパイの拡大が見込めない国内マーケットに関しては、選択と集中により高い成長を見込める



配当金のご報告

当社グループは、長期的な視野に立ち安定的且つ継続的な配当を重視するとともに、配当性向を重視し適正な利益配分の継続を基本としております。

平成26年6月期の配当に関しましては、株主の皆様へのより多くの還元を図るべく、当期末普通配当を2円50銭増記して1株当たり25円とし、特別配当と合わせた1株当たりの配当を32円50銭とすることを、平成26年9月下旬に予定している第56回定時株主総会にご提案申し上げます。予定しております。

1株当たり年間配当金

32円50銭

分野への経営資源シフトを推し進めるのと同時に顧客との対応を点から面へと広げていきます。さらにはグループ内複数社により多面的な取引関係を構築して顧客ニーズをより多く取り込むことでグループ全体の競争力の底上げを図っていきます。

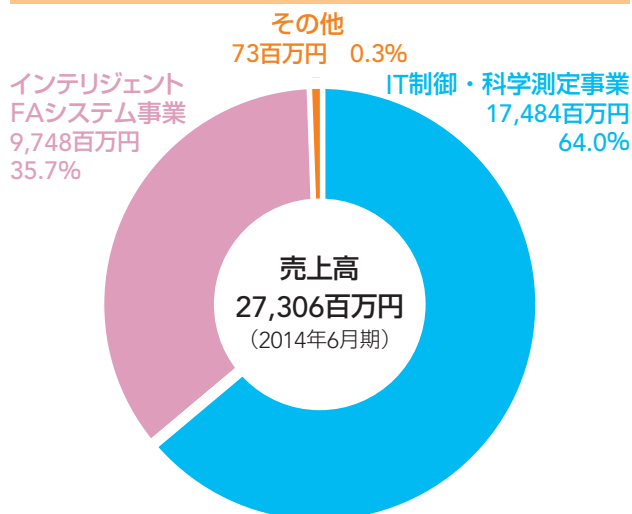
Q 新製品の開発については？

A 当社グループが注力している半導体基板検査システム分野では新製品の開発体制を強化し、競合他社にはない新技術に裏付された独創的な製品を開発・販売していく必要があります。

平成14年末発表以来シリーズ製品を次々に発表し、現在、検査・製造分野で幅広く使われているビルドアップ型ファンクションテスター「Focus-FX」シリーズや平成23年7月発売の画像処理技術を応用した「Focus 6000IA TASCAL」は順調に販売を伸張させております。これらに加えて平成23年9月にはAgilent社製の最先端ICT製品「i1000D」やマレーシアViTroX社製の「X線自動検査装置V810」も発売すると同時に充来以上にサポート体制を充実させ、業界で唯一のフルライン半導体基板検査装置を製造・販売・保守まで手がけるメーカーとなりました。今後ともこの他社にはない強みを発揮し、一層顧客のニーズに応えていきます。

一方で製造現場のコスト削減と省電力社会への対応という社会的ニーズに応えるため、スマートグリッド技術に当社グループが得意とするインテリジェントFA技術を融合させて、空調に要する電力量や照明等の明るさを自然光の明るさに合わせた最適な使用状態に電力線通信を通して制御する「グリッド・グリーン」を開発、発売開始以降も好調に推移しており、今後、この関連分野でのビジネスも期待されています。

セグメント別売上高構成比



事業分野



タイ新工場竣工

2013年11月、タイ・バンコク郊外に新工場を建設しました。20余年前より半導体基板検査装置などを現地生産していましたが、タイでは自動車関連メーカーを中心に設備投資が活発化しており生産が追い付いていませんでした。

新工場では半導体基板検査装置のほか産業機械の生産をおこなうため、新規設備の導入などにより生産能力を強化して電気機器や自動車関連の日系メーカー、現地企業からの拡大する需要に対応していきます。



協立グループ展2013 in Fuji開催

協立グループ初めての合同産業展示会「協立グループ展2013 in Fuji」を静岡県富士市の「ふじさんめっせ」にて2013年11月に開催しました。

当展示会では最新の省エネ設備関連のセミナーや協立グループを含む約50社の出展企業による製品の展示をおこないました。

開催日当日は県内外から多くの製造業関係者が見学を訪れ、セミナーへの参加者は再生可能エネルギーの活用など開発中の新技術の発表に熱心に耳を傾けていました。

一方、各ブースでは節電システムや工場自動化装置、試験検査機器など幅広い分野の産業機械やIT機器を紹介し、来場者の関心を集めていました。



協立電機フィリピンを新設

ハードディスク駆動装置（HDD）・検査装置の製造を得意とし、医療機器などの受託製造サービス（EMS）も手掛けているアイメスと資本・業務提携を結びました。

今後は同社の精密加工技術と協立電機のファクトリーオートメーション(FA)技術を融合することにより製品開発力を強化し、新製品の開発に力を入れていきます。

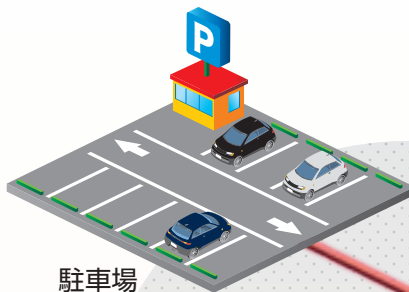
また、同社の海外拠点を活用し、アジアでの生産・販売体制も強化していきます。その一環としてフィリピン・ガビテ州ロサリオ市にて光学機器や医療機器を生産しているフィリピン・アイメス工場（以下P:IMES）内に協立電機フィリピン（KYORITSU ELECTRIC TECH (PHILIPPINES), INC.）を設立しました。これにより協立グループの海外拠点は9カ国目となります。

従来、フィリピン国内への販売は協立電機マレーシアが担ってきましたが、現地法人の設立により販売体制を強化します。また、修理、保守などのサービス体制を充実させると共に半導体基板検査装置の一部現地生産を行うことと致します。



KDLinX

とは



駐車場



KDLinXカメラ

あなたの家や会社、お店や工場などをクラウド環境を利用することにより、どこからでもリアルタイムに見ることが可能となる、従来にない低価格を実現した画期的新製品です。



会議室

KDLinX

インターネット



レジ

安い

KDLinXクラウドサーバーを使用するため

月額使用料

0円~

カメラ本体価格

5,800円~

簡単

ステップ

1

登録

パソコン、スマホで
メンバー登録。



詳しくは

KDLinX

検索



<http://kdlinx.com/>

ステップ
2

つなぐ

カメラの電源とLAN
ケーブルをつなぐだけ。

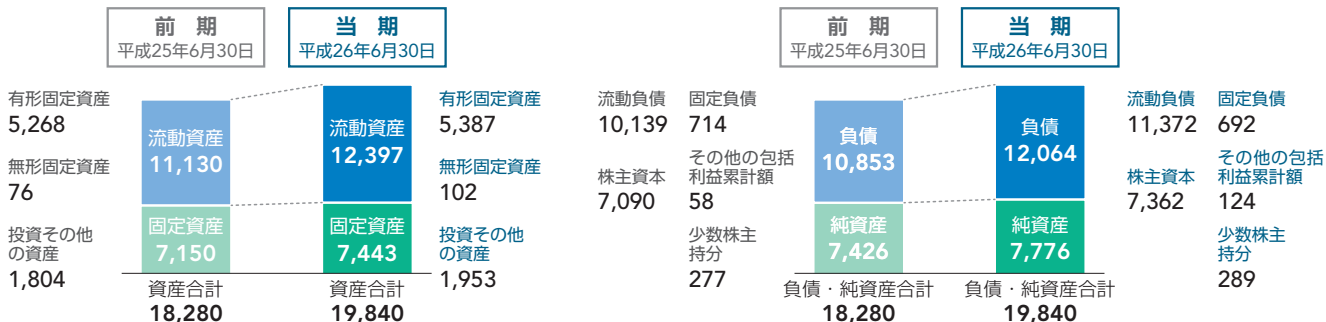
ステップ
3

見る

専用サイトにアクセス
して、すぐ見られる。

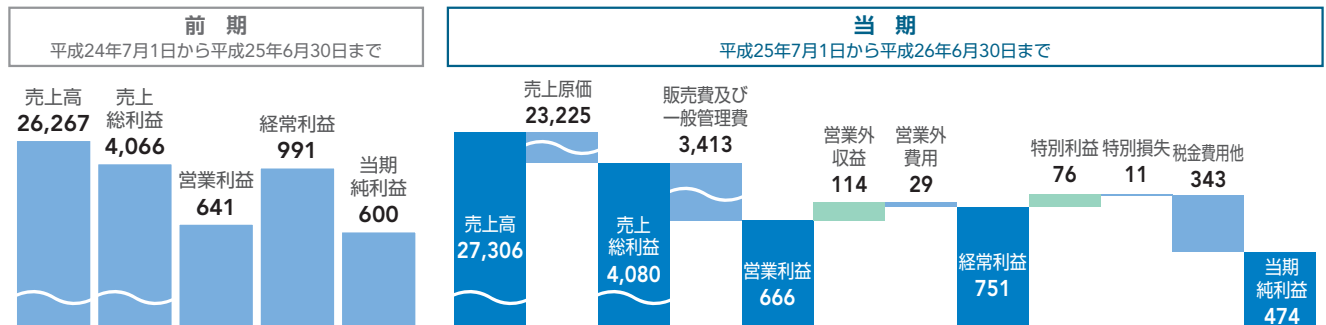
財務状況

(百万円)



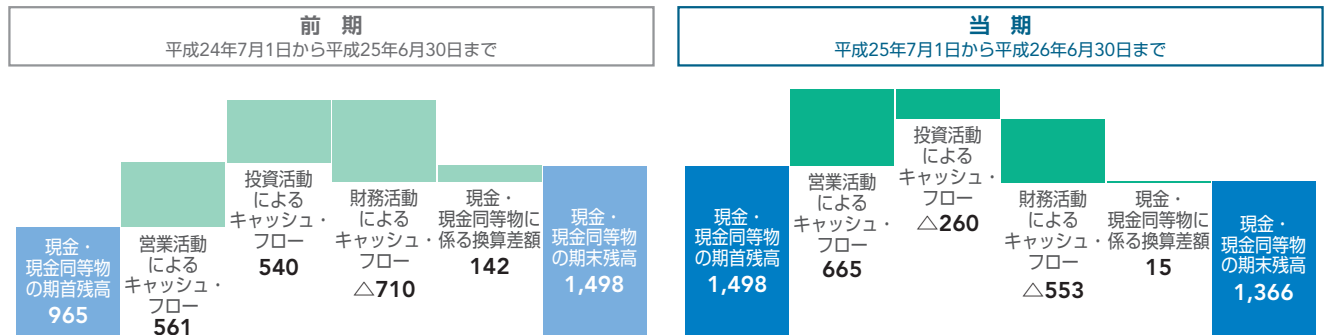
経営成績

(百万円)



キャッシュ・フローの状況

(百万円)

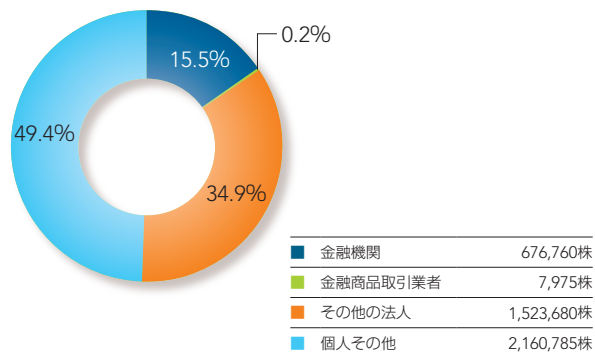


▶ 株式の状況 (平成26年6月30日現在)

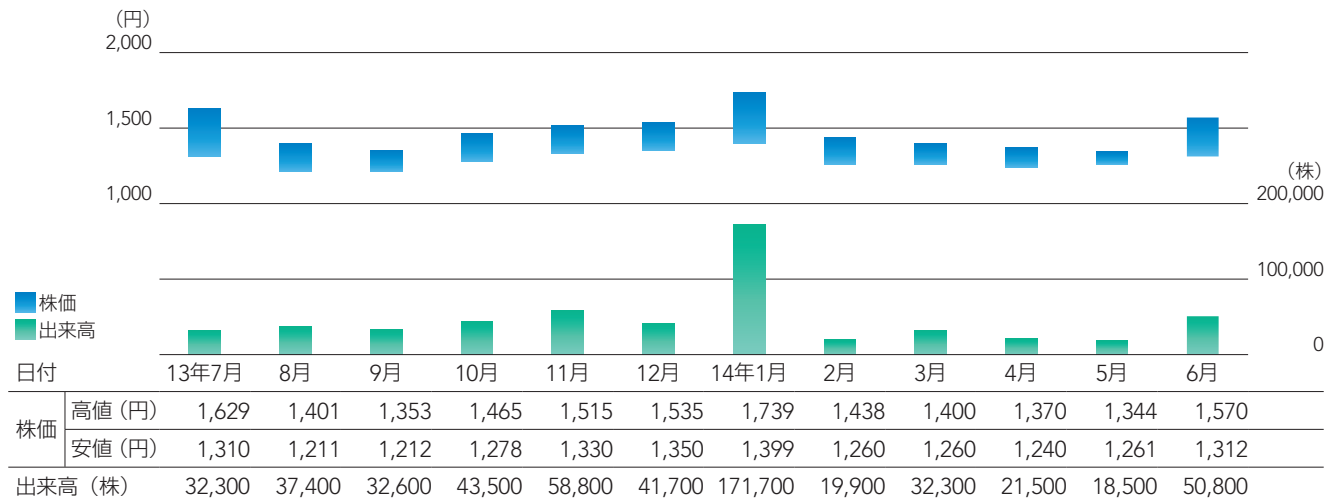
(1) 発行可能株式総数	10,000,000株
(2) 発行済株式総数	4,369,200株
(3) 株主数	1,606名

大株主	持株数 (株)
エム・エヌ・エス株式会社	1,188,000
西 雅寛	346,000
西 信之	269,000
協立電機社員持株会	144,000
株式会社三菱東京UFJ銀行	138,000
株式会社静岡銀行	102,000
協立電機取引先持株会	99,000
横河電機株式会社	96,000
静岡県信用農業協同組合連合会	86,000
株式会社清水銀行	75,000

所有者別株式分布状況



▶ 株価の推移



▶ 会社概要

商号	協立電機株式会社
(英文名)	KYORITSU ELECTRIC CORPORATION
資本金	14億4,144万円
本店所在地	〒422-8686 静岡県静岡市駿河区中田本町6番33号
従業員	359名(単体) 620名(連結)

▶ 連結子会社

協和電工株式会社	電子、電気自動制御盤等の製造、販売
協立テストシステム株式会社	半導体基板検査機器の製造、販売
アプレスト株式会社	制御用機械及びその附属部品の製造、販売
東海システムサービス株式会社	計測器、保守用機器等の販売
SKC株式会社	紙パルプ生産設備、バルブの製造、販売
アルファシステムズ株式会社	ソフトウェアの開発
協立機械株式会社	工作機械、FA機器の開発、販売
株式会社アニシス	メカトロ装置、専用機械、搬送装置の製造、販売

▶ 取締役及び監査役 (平成26年9月25日現在)

会社における地位	氏名	担当または主な職業
代表取締役社長	西 雅 寛	協立テストシステム株式会社 代表取締役社長
専務取締役	田 内 繁 造	第二営業本部長 協和電工株式会社取締役会長
専務取締役	西 信 之	第四営業本部長 協立テストシステム株式会社 代表取締役副社長
常務取締役	山 口 信 幸	管理本部長
取締役	望 月 国 雄	第一エンジニアリング本部長
取締役	松 下 章	CE本部長
取締役	河 合 健 一	
常勤監査役	田 尻 博 比 古	
監査役	伊 藤 喜 代 次	たちばな法律事務所
監査役	安 養 寺 明 彦	コンサルティング業

(注)1 取締役のうち河合健一氏は、社外取締役であります。

(注)2 監査役のうち伊藤喜代次氏及び安養寺明彦氏は、社外監査役であります。

▶ 執行役員 (平成26年9月25日現在)

会社における地位	氏名	担当または主な職業
常務執行役員	瀬 本 保 範	第三営業本部Aユニット長
常務執行役員	大 石 勝 久	第三営業本部Bユニット長
常務執行役員	藤 嶋 善 彦	第四営業本部関東ブロック担当
執行役員	川 口 恵 之	EMC推進センター長
執行役員	中 木 照 雄	経営企画室長
執行役員	江 口 和 之	海外管理部長
執行役員	井 出 道 宏	第一営業本部長

▶ 主要拠点

本部 〒422-8686 静岡県静岡市駿河区中田本町61-1
TEL<054>288-8888 FAX<054>285-1105

技術開発センター 〒422-8686 静岡県静岡市駿河区中田本町63-25
TEL<054>288-8877 FAX<054>283-1946

東京支社 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-16-9 平河町KDビル
TEL<03>3230-3777 FAX<03>3230-3770

富士支店 〒417-0047 静岡県富士市青島町270番地
TEL<0545>55-5500 FAX<0545>55-5515

浜松支店 〒435-0007 静岡県浜松市東区流通元町13-7
TEL<053>421-3500 FAX<053>421-3320

関西支店 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-4-27
TEL<06>4861-1501 FAX<06>4861-1502

・仙台営業所・宇都宮営業所・つくば営業所・神奈川中央営業所
・御殿場営業所・沼津営業所・静岡営業所・島田営業所
・袋井事業所・湖西営業所・豊橋営業所・三河営業所
・名古屋営業所・高岡事業所・岡山営業所・熊本営業所
・福岡営業所

・本社工場・静岡サービスセンター・富士サービスセンター
・富士サポートセンター・相模原事業所



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
期末配当金受領株主確定日	6月30日
中間配当金受領株主確定日	12月31日
定時株主総会	毎年9月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL：0120-232-711（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所（ジャスダック市場）
公告方法	電子公告により、下記ホームページに掲載いたします。 http://www.kdwan.co.jp/ ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

ホームページのご案内

当社製品や投資家情報などの詳細はホームページにてご覧いただけます。

<http://www.kdwan.co.jp/>

協立電機

検索

